

年度評価シート

課名 中山間地振興課

施設の名称 静岡市藁科都市山村交流センター	指定管理者名 藁科交流センター運営委員会
1 履行状況	
<p>業務仕様書及び事業計画書に従っておおむね適切に履行されている。</p> <p>(1) 維持管理業務 管理業務を実施し、警備や清掃等について第三者委託により実施し、各業務とも事業計画に従って適切に行われている。</p> <p>(2) 施設利用者数 指定管理（第4期）1年目、平成30年度の利用者は78,342人となり、前年度69,484人と比較して約13%の増となった。これは、キッズスペース、キッズパークなどによる子育て世代の客層開拓によるものと考えられる。</p> <p>(3) 事業実施状況 自主講座等の事業については、おおむね事業計画のとおり実施されている。主催講座は年6回、交流講座は年19回開催し、267人の参加となった。講座の参加者数は昨年度に比べて22人と比べて増えており、継続して参加者を募ることが今後の課題である。</p>	
2 市民（利用者）からの意見・要望の内容とその対応状況の評価（クレーム対応 等）	
<p>利用者や地元町内会の要望から、職員の手作りでドッグランを開場、管内レイアウトの見直しによるおしゃべりコーナーや折り紙コーナーを新設するなど、意見・要望に柔軟に対応している点が評価できる。</p>	
3 市民（利用者）へのアンケートや満足度調査の状況評価	
<p>アンケートを実施した結果、施設については「大変良い」、「良い」という評価が82.9%で前年の88.0%から5.1ポイント減少している。また職員の態度についても「大変良い」、「良い」という評価が83.6%で前年の94.2%から10.6ポイントの減少となっている。利用者からの要望が多様化する中、評価を上げて維持していく工夫が必要である。</p>	
4 指定管理者の経理状況の評価	
<p>指定管理業務の収支状況については、おおむね良好である。省エネの実施として、デマンドコントローラーの活用による電気使用量の削減をしており、その点も評価できる。</p>	
5 総括的な評価（課題事項・指摘事項及びそれらの改善状況 など）	
前年度事務事故発生の有無	無
前年度モニタリング調査における改善協議事項の有無	無
<p>イベントや各種講座の開催、地域敬老会への貸し出し等により地域住民が集い、憩いの場としても活用されたりしている。また、子育て世代が施設を利用しやすい環境が整えられてきており、地域振興施設としての役割を十分に果たしている。</p>	

さらに、今後も奥藁科、奥大井方面へ向かう道路休憩施設としての役割も担い一層の活用が期待できる。

※事務事故が発生したとき及びモニタリング調査において改善に向けた協議があったときは、必ず改善状況を記載すること。